

(本件に関する照会先)

日本銀行高松支店 総務課 087-825-1102

2021年1月14日

日本銀行高松支店

香川県金融経済概況

1. 概況

- 香川県内の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響から一部に弱い動きがみられているが、全体としては持ち直しに向かいつつある。

すなわち、設備投資は減少している。個人消費は、一部に弱い動きもあるが、全体としては持ち直しの動きが続いている。住宅投資は減少している。この間、公共投資は高水準となっている。こうした中、企業の生産は、低水準ながら、持ち直しに向かいつつある。雇用・所得情勢をみると、労働需給、雇用者所得ともに弱い動きとなっている。

2. 実体経済

- 最終需要の動向をみると、以下のとおり。

設備投資は、減少している。

12月短観における設備投資（全産業）をみると、2020年度は、前年を下回る計画となっている。

個人消費は、一部に弱い動きもあるが、全体としては持ち直しの動きが続いている。

大型小売店の売上は、持ち直しの動きがみられている。

乗用車販売は、持ち直している。

家電販売は、高水準となっている。

住宅投資は、減少している。

公共投資は、高水準となっている。

- 企業の生産は、低水準ながら、持ち直しに向かいつつある。

化学は、振れを伴いつつも、高めの水準で推移している。電気機械は、持ち直しの動きがみられている。汎用・生産用機械は、低水準ながら、一部で持ち直しの動きがみられている。非鉄金属は、振れを伴いつつも、横ばい圏内の動きとなっている。食料品、金属製品、窯業・土石は、横ばい圏内の動きとなっている。輸送機械、プラスチック製品は、下げ止まっている。

- 雇用・所得情勢をみると、労働需給、雇用者所得ともに弱い動きとなっている。
- 消費者物価（除く生鮮食品）の前年比は、0%台後半のマイナスとなっている。

3. 金融

- 民間金融機関の貸出（11月）は、前月に比べ前年比プラス幅が縮小した。

貸出約定平均金利は、前月比低下した（県内国内銀行ベース、11月末0.858%〈前月末0.864%〉）。

- 預金（11月）は、前月から伸び率は横ばいとなった。
- 倒産および信用保証協会の代位弁済（12月）は、低水準となっている。

以 上